



もしえのん

環境フォーラムさかた(電子)環境かわら版

令和元年 12 月 20 日号 酒田市環境衛生課



あなのん

杜のスタジアム完成

来年開催される東京オリンピック・パラリンピックの
メイン会場となる新国立競技場が完成し、15日に
竣工式が行われました。

内外装には 47 都道府県から調達された杉などの国産木材が多く採用され、木のぬくもりが感じられるとともに、夜間は照明でスタジアム全体がぼんぼりのように浮かびあがるなど、日本らしさを持つ木と緑のスタジアムです。

自然の風を効率よく取り込むことによる温熱環境の改善、太陽光発電や雨水・井戸水の有効利用など、自然の力を最大限に活用した「環境共生型」のスタジアムになっています。

詳しくは日本スポーツ振興センターホームページ

<https://www.jpnsport.go.jp/newstadium/home/tabid/36/Default.aspx>

詳細ルート公表

東京オリンピックの聖火リレーの詳細なルートが 17 日に
公表され、酒田市内では2つのルートが明らかになりました。

令和2年6月8日(月)※山形県内2日目

①千石船前(日和山公園) ⇒ 山居倉庫

②東北公益文科大学前バス停 ⇒ 飯森山公園

セレモニー
開催

聖火リレーに使用されるトーチの素材の一部には、東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ建築廃材が再利用されます。また、聖火ランナーのユニフォームには、回収されたペットボトルをリサイクルした素材が使われます。

詳しくは大会組織委員会ホームページ

<https://tokyo2020.org/jp/special/torch/olympic/design/>